



# 申24号熱中症予防できる労働環境を求める申し入れ 熱中症対策、コロナ対策について 万全な体制を構築することを確認！

7月14日地本は申24号団体交渉を開催し今夏における熱中症とコロナウイルス対策について、社員の健康と安全を守るために万全な体制をとることを確認しました。

### 業務中における水分補給を積極的に取ることとお客さま周知することを確認

申1号において要求していた社員の業務中の水分補給について周知させるステッカーを乗務員室背面に掲出することを確認しました。また熱中症予防のために積極的に水分補給を認めることと、指摘をされた際は会社が責任をもって対応することを確認しました。ステッカー掲出について早期に実施するよう強く要求しました。

### 熱中症予防について必要な支援を行うことを確認

現在必要な予防対策について職場の小口現金で購入していますが、不足するようであれば支社として補充することを確認しました。一部の職場で独自で購入しているクールマスクの効果を全体化し、社員個人に購入させるだけで済ませることがないよう支社から現場間で共有させることを確認しました。

### 冷房設備がない車両、冷房効果の弱い車両の改善について

越乃 shu\*kura について今年度サーキュレータを設置することを確認しました。E L、D Lなどの長時間列車看視について留置手配が可能であれば留置すること、長時間勤務を避けるために交代要員など解消に向けて努めることを確認しました。また、E 1 2 7系について暑いという認識は無く、実態把握から進めることを確認しました。

申1号で組合から要求した内容が改善された一方で、コロナウイルス感染防止と同時に取り組む難しさも労使で認識を一致させました。会社としてもコロナウイルス対策と熱中症対策に積極的に取り組むことを確認しましたので、安心して働ける労働環境を労働組合の力で作り出しましょう！

# 更なる労働環境向上に向けて東日本ユニオンに結集しよう！